

中新田小学校学校だより

なかっ子だより

令和8年5月18日

学校ホームページ

<http://www.nakashindensyo.edu.city.ebina.kanagawa.jp/>

学校から

先日は雷雨による対応のため、保護者の皆さまに児童の引き渡しをお願いさせていただきました。ご協力ありがとうございました。近年、天候が不安定な日が増えていることや、温暖化による気温上昇の傾向も強まり、お子さまの安全を守るためにさまざまな対応が必要となる場面が多くなっています。今後も保護者の皆さまには対応をお願いすることがあるかと思いますが、何卒、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

新学期から1ヶ月が過ぎ、ゴールデンウィークも終わって、子どもたちもそろそろ疲れが出てくるころかもしれません。しっかりと休養を取るとともに、「暑熱順化（暑さに体を慣らしていくこと）」も心がけて、健康に過ごしてほしいと願っています。

子どもたちが「校長先生！」と私を呼びに来てくれたので、急いでついて行ってみると、校庭の校長室前の小さな池に今年も「河骨（こうほね）」の黄色い花が一輪かわいく咲いていました。絶滅の恐れもある、本校の大切な花です。昨年は10月に咲いて、そのときも見つけた子たちが私を呼びに来てくれました。去年も今年も、何人かの子どもたちと河骨の花を囲んで笑顔で喜びを伝え合いました。校庭の隅っこでの小さな出来事だけど、すてきな出来事、すてきな時間でした。（校長）



今年の河骨 2026年5月12日撮影

【5月・6月 学校行事】

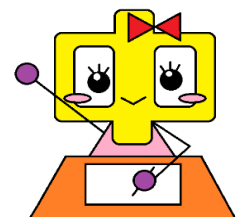
5月

- 18 月 交通安全教室（1・3・5年 PTA）
- 19 火 1年2年水泳（2年1・2校時 1年3・4校時）
- 20 水 朝会（体力向上） クラブ活動
- 21 木 遠足4年（箱根方面）
読み聞かせ2年
- 22 金 お米作り5年
- 26 火 体力テスト（5・6年）
- 27 木 体力テスト（1・2年）
- 28 木 読み聞かせ3年 耳鼻科検診（1・4年）体力テスト（3・4年）校外学習（6年）
- 29 金 体力テスト予備日

予定は変更になる場合があります。
月末の学校便り等でご確認ください。

6月

- 2 火 1年2年水泳（2年1・2校時 1年3・4校時）
- 3 水 全国小学校歯みがき大会（4年生）
- 4 木 読み聞かせ4年 遠足1年（えのしま水族館）
- 5 金 遠足3年（はまぎん宇宙科学館）
- 8 月 お米作り5年
- 9 火 1年2年水泳（2年1・2校時 1年3・4校時） お米作り5年 代表委員会
- 10 水 朝会（音楽） クラブ活動 5年お米作り予備日
- 11 木 読み聞かせ5年 歯科健診（1・2・5・ひまわり級）
- 12 金 6年卒アル個人写真撮影
- 15 月 5年生校内研修
- 16 火 全B4日課 市内研修会のため
- 17 水 委員会活動 眼科検診（1年・4年）
- 18 木 読み聞かせ6年
- 19 金 学校公開日 5年野外教育活動説明会
- 25 木 全B4日課 市内研修会のため 読み聞かせ1年
- 29 月 口座引落日



熱中症に気をつけましょう!

近年、気温上昇に伴い、熱中症への注意が一層重要になっています。熱中症は、屋外だけでなく室内でも起こる可能性があります。こまめな水分補給や適度な休憩、帽子の着用などを心がけましょう。また、体調がすぐれないときは無理をせず、早めに周囲の大人へ知らせることが大切です。学校でも子どもたちの様子に配慮し、安全に過ごせるよう取り組んでまいります。ご家庭でもご協力をお願いします。また、必要であれば水筒(中身は、水かお茶をおすすめします)のご準備をお願いします。衛生面から、ペットボトルではなく水筒をおすすめします。



日頃から運動をしましょう

- ・日頃から汗をかく習慣を身につけていれば、夏の暑さにも対抗でき、熱中症にもかかりにくくなります。

暑さを避けよう

- ・暑い日の無理な活動は避けましょう。
- ・外では、帽子をかぶりましょう。

「こまめな水分」「ほどよい塩分」をとろう

- ・のどがかわく前、暑い場所に行く前から水分をとっておきましょう。
- ・毎日の食事を通して適度に塩分をとりましょう。

急に暑くなる日に注意しよう

- ・熱中症は、5月頃から本格的に発生します。
- ・暑さに慣れていないと、うまく汗をかけず熱中症になりやすくなります。

日頃の体調に気を付けよう

- ・熱中症には、その日の体調が大きく関わっています。
- ・しっかり眠り、朝食を食べることが大切です。

【体づくり部 越智】

“家庭教育”って?

「家庭でどんなことをしたらいいですか?」

個別面談等で多くいただく質問です。家庭での学びは多岐にわたります。中新田小学校から出している「家庭学習の手引き」を読んでいただくと、学年にあった家庭学習の内容が書かれています。そちらもご覧ください。では学習以外ではどんなことが子どもたちの学びになるのでしょうか。

家族のふれ合いを通して、子供が、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たしています。例えば、毎日の生活の一場面。皆さんのご家庭では、どのように過ごしていますか?

いつも家族で「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などのあいさつを習慣にしている。

早寝早起きを心がけている。

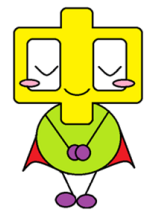
朝ごはんは家族一緒に食べる。

学校での出来事などについて、子供とよく話をする。

テレビやゲームの時間などのルールを、親子で話し合っていて決めている…。

家庭は、子供たちが最も身近に接する社会。常に子供の心のよりどころとなるものです。

(「子供たちの未来をはぐくむ家庭教育」文部科学省より)



家庭で行っている全てのことが子どもたちの学びに繋がっています。家庭での学びと学校での学びの二つが両輪となって子どもたちの成長を後押しできたらと思っています。是非お子さんと一緒に改めて家庭教育についてお話しする機会を設けてみてはいかがでしょうか。

【学びづくり部 八並・篠崎】